

のうがくかい 「なごやか農楽会」だより

第38号(4月号)
平成26年4月20日発行
なごやか農楽会事務局

さきの総会で会長に選任され、責任の重さを痛感しております。皆様いろいろな教えていただきながら、評議会の皆さんにもご協力いただき、なごやか農楽会の発展のため努めてまいりたいと思っております。

煌めく新緑の季節、援農をして農家さんから喜ばれる。青空の下での作業で健康な身体を保つことができる。いろいろな方たちと近づきになれる。こんな素晴らしいボランティア活動は他にないと思います。また、援農先の農家さんから教えてもらう野菜づくりや果樹作りの知識は、家庭でのミニ農園でも生かされ、以前に比べ、作るトマトなどが美味しくなったのではないのでしょうか。

研修会の行事として貸切りバスで、種苗会社・大規模農園・伊賀のくもくもくファームなどへ行きました。農業センターの室をお借りし、愛知県から講師をお招きし、堆肥づくり研修会もしました。今年もいろいろな研修会を開き、私たち自身の向上を図っていきたいと思います。会員の皆様方のご意見をお待ちしております。

農業センターというと、枝垂れ梅がまず思い浮かびますが、園内をちょっと南の方へ行ったら桜の並木があり、静かな散歩道になっています。この美しい桜の園を訪れると、これからの季節、きっと心地よいひと時を過ごすことができると思います。まだ行っていない方は、ぜひ一度訪れてみては如何でしょう。

なごやか農楽会は、本年度新しく会員になられた方が24名、総勢154名の大所帯になりました。

これからも皆さま方ともども、健康で、仲良く楽しく、私たちの会の主旨である援農活動ができることを心から念じております。

農業センター内 桜の園の写真を添えます。



会長 大原孝之

各支部の活動

| てんぱく支部 | | | |
|--------|-----|-----|---|
| 月 | 延人数 | 延時間 | 主な活動 |
| 1 | 58 | 191 | ニンジン収穫・選別・揃え・箱詰め、コマツナ揃え |
| 2 | 41 | 140 | ニンジン収穫・切り、キャベツ荷造り |
| 3 | 22 | 66 | ニンジン収穫、ニンジン切り・片付け、エダマメ・トウモロコシ種蒔き、アマナツ収穫 |

| みどり支部 | | | |
|-------|-----|-----|--|
| 月 | 延人数 | 延時間 | 主な活動 |
| 1 | 27 | 60 | トマト脇芽取り・下葉取り、トマトーン散布、ダイコン・カブ収穫、タマネギ定植、ブドウ敷き草運搬 |
| 2 | 28 | 56 | トマトーン散布、トマト脇芽取り・下葉取り、ブロッコリー等の収穫、トマト・キュウリ・サニーレタス等の種蒔き |
| 3 | 27 | 54 | トマトーン散布、トマト・キュウリの片付け、ブロッコリー・ネギ等の収穫、トウモロコシ・キュウリの種蒔き、朝市手伝い |

| もりやま支部 | | | |
|--------|-----|------|---|
| 月 | 延人数 | 延時間 | 主な活動 |
| 1 | 20 | 42・5 | コマツナ・ホウレンソウ収穫、草刈り、雑木林の雑木切り、燻炭作り、朝市補助、ソバ打ち、ブドウの木の皮剥ぎ |
| 2 | 22 | 64 | ブドウの木の皮剥ぎ、コマツナ・ホウレンソウの収穫、畝作り、トマト定植・誘引紐取付、朝市手伝い等、 |
| 3 | 31 | 62 | ブドウの木の皮剥ぎ、トマト誘引紐取付・脇芽取り、畝づくり、朝市補助等 |

| 港・中川支部 | | | |
|--------|-----|-----|-------------------|
| 月 | 延人数 | 延時間 | 主な活動 |
| 1 | 25 | 122 | ダイズ選別、味噌仕込み、トマト収穫 |
| 2 | 16 | 84 | トマト下葉取り、味噌仕込み、 |
| 3 | 16 | 64 | トマト収穫・下葉取り、味噌仕込み |

評議会報告

2月度会議（2月8日開催）

報告事項

- ① 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。

（3月、4月度も同様につき省略）

- ② 会費の納入状況の報告があった。

審議・検討・依頼事項

- ① 自習畑の新規参加者について
第13期の修了式において、自習畑募集について、説明することとされた。
- ② 平成26年度総会について
新年度の役員体制について協議した。
- ③ 新年度会員の把握について
2月中に（ボランティア保険への加入手続きを行うため）各支部は、次年度会員数を確定することとした。

3月度会議（3月8日開催）

報告事項

- ① 会費の納入状況の報告があった。
- ② 各支部の25年度収支決算について報告があった。

審議・検討・依頼事項

- ① 新規援農先の拡大について
援農受入れ農家が減少し、援農希望がありながら活動できない状況にもなっており（みどり支部）、新たな援農先を探す必要があることから、JAや関係機関と連携し拡大に努めていくこととした。
- ② 26年度農業ボランティア育成講座の説明会が農業センターで開催（4月12日）されることから、会長及び各支部長への出席要請があった。
- ③ 平成26年度総会について
新年度の役員体制について引き続き協議した。

4月度会議（4月12日開催）

報告事項

- ① 新年度の各支部会員数が確認された。

てんぱく支部 62名

みどり支部 38名

もりやま支部 30名

港・中川支部 24名

合計 154名

24名の新規加入があったが、一方で休会・退会者があり昨年と同数になった。

② ボランティア保険加入について報告があった。

審議・検討・依頼事項

総会に向けての資料準備、役員体制の協議、日程の確認等が行われた。

農 楽 コ ー ナ ー

13期の皆さんが会員に

平成25年度農業ボランティア育成講座（第13期）の修了式が2月8日（土）、農業センター講義室で行われました。

当日は、大雪のため、3名が受講できず、出席した21名の修了式となり、当初35名で始まった講座は、24名の卒業（予定を含む）となりました。

修了式では、早川農業センター所長より、名古屋の農業の応援団として、また、自らの心と体の健康のために頑張ってくださいと激励を受けました。そして、一人ひとりに修了証が授与され、併せて14名の皆勤者には記念品が渡されました。



また、式のなかで、修了者の1分間スピーチがあり、これから始まる援農への様々な思いが語られました。

式の後には、所属支部ごとに分かれ、援農先農家及び支部長・評議員も参加するなかで、4月からの援農開始にあたっての交流会が行われました。

なお、各支部への配属は、

| | |
|--------|----|
| てんぱく支部 | 9名 |
| みどり支部 | 4名 |
| もりやま支部 | 8名 |
| 港・中川支部 | 3名 |

 となります。

（支部ごとに分かれての交流会）

あ と が き

美しい桜のときが過ぎ、木々の緑が鮮やかな季節となってきました。

本月20日に、平成26年度なごやか農楽会の総会が74名の会員の出席で無事開催されました（お疲れさまでした）。

総会では、新会長に大原孝之（4期）さんが選出され、ごあいさつを兼ね、寄稿をいただきました。健康で、仲良く楽しくをモットーに会員の皆様とともに会の発展を願うものであります。また、前会長の兼松治さんには、長い間ありがとうございました。

13期24名の皆さんには、講座が修了し、本会への入会となりました。心からの歓迎とともに、これからのご活躍を期待します。

さて、4月から5月へと援農も家庭菜園も大変忙しいときですが、また、楽しみでもある時節ではないでしょうか。可愛い野菜の花や果樹の小さな青い実に思わず笑みが出てしまう、そんな心とむ季節でもあります。

健康に留意いただき、また、ケガなど無いよう気を付けていただきたいと思います。

新年度が始まりました。どうぞ、よろしく願いいたします。

（事務局発行担当 横井・花井）

